

# 日帰り 猿投山

さなげやま

標高  
629m

標準総歩行時間 ルートにより異なります

## 歴史的な遺物や巨石が残る霊山 猿投山

猿投神社からのルートが歩きやすくオススメ。  
珍しいカエル石はフォトスポット。

### ◎ビュースポット!

#### ▶山頂からの景色

一部開けた山頂からは  
美濃地方の景色が広がります。  
天気が良ければ木曽の名峰  
「御嶽山」が望めることも。



▲御船石



▲休憩所



▲カエル石



▲東の宮



▲トロミル水車



— 日帰りコース  
(東の宮コース)

— 西の宮コース  
※西の宮コースは迷いやすいため、  
お勧めしていません。

### 標準歩行時間・駐車場 ※標準歩行時間はあくまで目安です。

#### ルート

##### 日帰りコース(東の宮コース)【約4時間】

猿投神社→トロミル水車→休憩所→トイレ→東の宮→カエル石→  
山頂→カエル石→東の宮→トイレ→休憩所→トロミル水車→猿投神社  
※西の宮コースは迷いやすいのでお勧めしていません。

\*小屋・休憩所などの営業は、変更がある場合がございますので  
ご注意ください。

#### 駐車場

・猿投神社周辺に登山者用駐車場あり

第1駐車場 第2駐車場  
料金:無料 駐車台数:45台 料金:無料 駐車台数:90台ほど

### ★見どころ

#### ●猿投山神社

猿投神社は山麓の本社と山頂東側の東宮と西側の西宮を総称して猿投三社大明神と呼ばれています。ヤマトタケルの父が伊勢に行ったとき、不吉な事を口にしたお供の猿を海へ投げ捨て、その猿が住み着いたので猿投と呼ばれるようになったという伝説が残っています。



#### ●御船石

巨石信仰が根深い猿投山には、さまざまな巨石がコース各所にあります。その中でも御船石は、猿投神社の御祭神である大碓命が乗ってきた船が石に変化したと伝わる由緒ある石です。



#### ●トロミル水車

焼き物に適した良質な土が取れるこの地域は、古くから窯業が盛んで、水車を利用して土から瀬戸焼の原料を作っていました。しかし昭和40年代以降は電気にとって代われ、ほとんどが取り壊されていきました。当時の様子を伝える貴重な資料となっています。

